

『誰でもできるタグラグビー トライセットキャンペーン』  
実施レポート

学校名	新潟県新発田市立猿橋小学校	実施日	
担当教員名	教諭 鈴木 智博	実施学年・人数	5学年 132名

学校・学級紹介	<p>校区域は猿橋村として新発田町の西方に位置していたが昭和18年、町村合併により鴻沼村とともに新発田町に合併となりその後昭和22年市制施行により新発田市となった。現在の新発田市は平成15年7月豊浦町と平成17年5月に加治川村、紫雲寺町と合併を行い、県北の中心都市として人口10万6千人あまりを擁し、教育・文化・産業・観光等に着実な歩みを続けている。</p> <p>猿橋小学校は、平成9年から校舎移転新築計画を開始し、平成13年に住吉町から中曽根3丁目の現在の場所に移転新築したものである。これと時を同じくするように、市の発展に伴う商業区域が市街地の西に発展中である。</p>
実施内容	<ul style="list-style-type: none"> <li>○タグ取り鬼ごっこ</li> <li>○1対1（攻撃と守備が1人ずつで抜き合いをおこなう）</li> <li>○円陣パス1（内側を向いて隣にパスをする。30回終わったら、みんなで中央に集まって「トライ」と言う）</li> <li>○円陣パス2（外側を向いて隣にパスをする。円陣パス2同様、回数ができたら中央に集まる。パスをしたら、中央のコーンにタッチをして自分の場所に戻る）</li> <li>○三角パスラン（後ろの2人のどちらかにパスをする。パスをしたら、まっすぐ走る。）</li> <li>○ゲーム</li> </ul>
指導のポイント	<p>初めてのタグラグビーを経験するために、4つのキーワードを強調して授業を展開した。</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>①ボールを持ったらタグをとられるまで前に進む。</li> <li>②ボールを持っている人の後ろを追いかける</li> <li>③前に出て、進んでタグを取りに行く。</li> <li>④タグをとられたら大きな声で「タグ」と言う</li> </ol> <p>また、基本的なゲームのルールを示し、児童の実態に合わせて徐々にルールを付け加えていった。</p>
感想・印象 今後の展望	<p>「ボールを持ったら、前へ走る」ということを強調したために、どの子にもわかりやすく親しみやすいと感じることができた。また、ほとんどの児童が初めて経験することもあり、「楽しい」という言葉が聞かれた。「ボールを持ってトライする（得点する）」という攻撃する楽しみだけではなく、「タグをとることができた」という守備への楽しみを感じることができたのはタグラグビーの大きな魅力だと感じた。</p> <p>今後は、パスを混ぜながら戦術学習にも取り組ませたい。</p>